令和４年１２月２３日

上田市長　土屋　陽一　様

上田市消防委員会
会長　宮島　武宏

上田市消防団の団員確保策及び団員の負担軽減に関する答申について

令和４年７月２７日付け４消総第１４２号で諮問された「上田市消防団の団員確保策に関すること、及び上田市消防団員の負担軽減に関すること」について、下記のとおり答申します。

記

1　上田市消防団の団員確保策に関すること

近年頻発する大規模な自然災害に対応するためには、地域防災力の充実強化は喫緊の課題であり、消防団員の確保が不可欠である。

消防団員の確保については、以前から各種団体と連携して取り組んできたところであるが、これらに加えて新たな確保策が必要である。

(1)　消防に必要な知識や技術を持ち、あらゆる災害に対応する基本団員の確保に引き続き努めること。

(2)　女性消防団員や学生消防団員の増員を目指す取り組みを行うこと。

(3)　基本団員を補完するため、地域の実情に合わせた機能別消防団員制度を導入すること。

なお、機能別消防団員については、その活動形態の違いから、基本団員との報酬に差を設けることが妥当である。

2　上田市消防団員の負担軽減に関すること

(1)　ポンプ操法大会の開催方法や、訓練のあり方について検討を行い、団員の負担軽減を図ること。

(2)　出初式や規律訓練等の消防団行事についても、団員の負担軽減が図れるよう内容を見直すこと。

(3)　新入団員の確保は、団員にとって大きな負担となっていることから、自治会等の関係団体と地域ぐるみで取り組むこと。

3　附帯意見

(1)　消防団の定員について

定員数については、今後も地域の実情や社会情勢を的確に捉え、上田市消防団として必要な対応策を講じられたい。

(2)　団員確保策について

ア　消防団への加入を促進するためには、幅広い住民から消防団の役割やその活動に対する理解が得られるよう、やりがいがあり魅力ある消防団を目指していただきたい。

イ　女性消防団員の確保については、年齢層を拡大するとともに、役割を明確にした上で、入団の促進を図っていただきたい。

ウ　学生消防団員の確保については、活動内容や活動認証制度について、学生及び学校関係者への啓発に十分努めていただきたい。

エ　外国籍市民の消防団員任用については、公権力の行使を踏まえて研究すること。

(3)　機能別消防団員制度について

ア　具体的な活動内容、指揮命令系統、訓練参加の範囲などを明確にし、実働できる体制としていただきたい。

イ　災害現場への出動以外の役割を担う機能別消防団員や、合併前にあった役場分団、地域企業の分団等、機能別分団は多岐にわたり地域防災を担う制度であることから、今後も継続して検討していただきたい。

(4)　団員の負担軽減について

ポンプ操法大会に向けた訓練の負担は軽減しても、団員が実際の災害現場で活動するための訓練はしっかり実施していただきたい。

上田市消防委員会委員名簿（委員は五十音順）

会　長	宮島　武宏	副会長	池田　桂子
委　員	上原　敏信	委　員	小相沢　清人
委　員	荻原　敬一	委　員	清水　洋子
委　員	箱山　泰紀	委　員	廣川　千枝
委　員	堀内　希巳枝	委　員	堀内　健一郎
委　員	堀内　正寿	委　員	宮阪　義彦
委　員	宮﨑　莉乃	委　員	宮川　直